

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期那須塩原市地方創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

栃木県那須塩原市

3 地域再生計画の区域

栃木県那須塩原市の全域

4 地域再生計画の目標

本市の人口は2005年の市制施行後、2010年の117,812人をピークに減少しており、住民基本台帳によると2022年には116,416人まで落ち込んでいる。国立社会保障・人口問題研究所によると、2040年には総人口が98,343人となる見込みである。

年齢3区分別の人口をみると、年少人口（0～14歳）は2005年の17,961人をピークに減少し、2020年には14,558人となる一方、老年人口（65歳以上）は2005年の19,532人から2020年には32,665人と増加の一途をたどっており、少子高齢化がさらに進むことが想定されている。また、生産年齢人口（15～64歳）も2005年の77,538人をピークに減少しており、2020年には67,987人となっている。その一方で、死亡数は2020年には1,176人と増加の一途をたどっており、出生者数から死亡者数を差し引いた自然増減は▲446人（自然減）となっている。

社会動態をみると、2017年には転入者（3,970人）が転出者（4,030人）を下回る社会減（▲36人）であった。しかし、2021年には転入者（3,914人）が転出者（3,395人）を519人上回る社会増となっている。これは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による地方移住の高まり等の影響による転入者の増加（社会増）等が原因と考えられる。

今後も人口減少や少子高齢化が進むことにより、地域における担い手不足やそれに伴う地域産業の衰退、高齢者の増加による社会保障費の増加、地域の賑わいの喪失等につながり、住民生活への様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、市民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を図り自然増につなげる。また、移住を促進するとともに、安定した雇用の創出や地域を守り活性化するまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ目標の達成を図る。

基本目標 1 那須塩原に魅力あるしごとをつくる

基本目標 2 那須塩原への人の流れをつくる

基本目標 3 結婚・出産・子育てしやすい環境をつくる

基本目標 4 安心して住み続けたい魅力的な地域をつくる

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2027年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	市内従業者数	48,322人	50,000人	基本目標 1
イ	社会増減数	519人/年	340人/年	基本目標 2
ウ	合計特殊出生率	1.30人	1.65人	基本目標 3
エ	本市に住み続けたいと 思う人の割合	65.6%	75%以上	基本目標 4

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第2期那須塩原市地方創生推進事業

ア 那須塩原に魅力あるしごとをつくる事業

イ 那須塩原への人の流れをつくる事業

ウ 結婚・出産・子育てしやすい環境をつくる事業

エ 安心して住み続けた魅力的な地域をつくる事業

② 事業の内容

ア 那須塩原に魅力あるしごとをつくる事業

活力・魅力あふれた産業づくりのため、意欲ある事業者への支援と地域資源の活用を推進するとともに、創業支援や企業誘致等により、稼げる場づくりや雇用の確保に努め、産業の活性化を推進する。

【具体的な事業】

- ・農林業の活性化
- ・畜産業の活性化
- ・商工業の活性化
- ・観光の活性化
- ・雇用環境の整備
- ・農観商工連携の強化 等

イ 那須塩原への人の流れをつくる事業

本市への興味・愛着を高めるため、まちの持つ魅力の共有化や情報発信を推進し、シビックプライドの醸成、移住・定住の促進、関係人口の創出につなげるとともに、姉妹都市交流、国際交流及び多文化共生の地域づくりを推進し、交流を促進する。

【具体的な事業】

- ・シティプロモーションの推進・情報発信の充実
- ・広域的な連携の推進
- ・姉妹都市交流・国際交流の推進 等

ウ 結婚・出産・子育てしやすい環境をつくる事業

結婚・出産・子育ての希望をかなえ、本市に住み続けることができるよう、結婚・出産・子育てや女性が活躍できる環境づくりを推進するとともに、時代を担う子どもたちの健やかな成長のため、子育て環境の充実、学校教育の質の向上と教育環境の整備を推進する。

【具体的な事業】

- ・男女の出会い・結婚の支援
- ・子育て環境の充実
- ・学校教育の充実・学校教育環境の整備
- ・男女共同参画の実現 等

エ 安心して住み続けたい魅力的な地域をつくる事業

住んでいる地域にこれからも住み続けることができるよう、安全安心で、暮らしやすく、魅力的な地域づくりを推進する。

【具体的な事業】

- ・環境保全の推進
- ・まちの安全安心の確保
- ・地域福祉の充実、健康づくりの推進
- ・生活基盤の充実
- ・市民協働による地域づくりの推進、中心市街地の活性化
- ・生涯学習、文化・芸術、生涯スポーツの充実
- ・安定した行政経営の推進 等

※ なお、詳細は第2次那須塩原市まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

3,580,000 千円（2023年度～2027年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度6月頃に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに本市公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から2028年3月31日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から2028年3月31日まで